

ピース

歴史学習をふりかえって

2年間の歴史学習が終わりました。特に2年生の後半からは、近代史や現代史について、人々の生きた姿をふまえながら学んできました。日本や世界はたくさんの戦争を経験しながら、現在（いま）という時を迎えています。私はみんなと一緒に歴史を学んできて、歴史を学ぶ意味についてもう一度見つめ直すことができました。それはみんなのまとめた文章の中にもあるように、「私たちは歴史を見ずえてこれから生きていく必要がある」ということです。これから先の未来を歩む私たちは、過去から学ばなくてはいけないと思うのです。

かつての西ドイツのワイツゼッカーという元大統領の有名な演説の一説を紹介します。

「過去に目を閉ざす者は、未来に対して盲目となる。」

地理学習と歴史学習を土台に、これからの公民学習でまたいろいろなことを一緒に考えていきましょう。

特に覚えているのがいろいろな戦争です。いろんな映像を見て、すごく「怖いな」と思いました。映像を見ていただけでも、ずっと頭の中にいろんな光景が残っていて、戦争のおそろしさがすごくわかりました。今、日本では戦争はしていないけど、世界中では戦争で苦しんでいる人がたくさんいると思うので、なくなればいいなと思います。これからも日本はずっと平和であってほしいです。2年間いろんな歴史の勉強をして、昔はいろいろなことがあったんだなと思いました。

歴史の勉強をして、戦争はたいへんだなと思った。家族と離れたり、大事な人とまで一緒にいられないことは、つらいことだと思った。戦争はつらい日がずっと続くので自殺したりする人が多いのかと思ったけど、みんな一生懸命生活していてすごいなあと思いました。妊娠している人は、子どもも捨てたりしてつらいんだろうなあと感じた。これから戦争がなければいいです。

今までの勉強や今日の映像を見たりして、最近まで戦争などで日本がとても苦しかったり、今でもいろいろなことで苦しんでいる人がたくさんいることを知りました。日本が戦争をしてしまったのは仕方のないことではあると思うけど、それによって亡くなった人や苦しんでいる人がいるというのは、とても悲しいことだと思いました。今日の映像で見たような離ればなれになってしまった人や、中国に残されたままの人たちは、どんな気持ちで過ごしているのかなあと思いました。今生きている人たちや、戦争に関わった人たちのためにも、これからは平和であってほしいと思います。

歴史の勉強をしてきて、どの時代でも争いがあったんだなあと思いました。そしてどの時代でも誰かが「人の上に立ちたい」という願望があるんだなあと思いました。戦争は多くの人々の命を奪って、とても恐ろしい行為だと思います。戦争が終わった後も傷が戻らずに、苦しみ続けているんだと思いました。文明の発達や経済的な発展で人々の生活が豊かになる一方、どの時代でも格差がありました。何だか世の中「お金がすべて」みたいな感じがしました。戦争をするのにもお金がいるし、敗戦国は賠償金を支払うし、権力がほしい人もぜいたくをしているように思いました。今の私たちの生活が豊かになったのは、過去の歴史の積み重ねだと思います。私たちは歴史を見ずえてこれから生きていく必要があると思いました。